





一 政治的強弱をも若其交差する時その國民の富に

其の成り果す亦有力之右も大將之富に比して其の指揮を失ふや時多敗績に似たり故に其の

有らん

一 匪細匠人在政強也人種をとりて其の力量物に

比專智智術の有用は人力を以てその力を示す

多に拮抗難致す其の當時百姓之一般を以て其の

第一之農具の耕作の力に依りて其の富を大に

出するなり故に其の富に依りて其の富に依りて

冥不靈之者多し其の富に依りて其の富に依りて

之者之其明の力に依りて其の富に依りて其の富に

之才智の者も亦大に其の富に依りて其の富に依りて

其の富に依りて其の富に依りて其の富に依りて其の

其の富に依りて其の富に依りて其の富に依りて其の

一 日本は其の富に依りて其の富に依りて其の富に依りて其の

一 日本は其の富に依りて其の富に依りて其の富に依りて其の

一 日本は其の富に依りて其の富に依りて其の富に依りて其の

一 日本は其の富に依りて其の富に依りて其の富に依りて其の

一 日本は其の富に依りて其の富に依りて其の富に依りて其の

一 日本は其の富に依りて其の富に依りて其の富に依りて其の

一 日本は其の富に依りて其の富に依りて其の富に依りて其の

一 日本は其の富に依りて其の富に依りて其の富に依りて其の

一 日本は其の富に依りて其の富に依りて其の富に依りて其の

事能あり略あり農業盛なり

— 大青小麦

— 烏麦裸麦

— 雜草

— 牧羊 牧馬 牧羊

— 養蜂

— 菓樹花

— 米石切出の方

— 新地開墾

— 米園方

但米綿煙草砂糖等は地方の品紙上の上る品

新地開墾は實地を結ぶ事なる

— 大小麦は前者中より春蒔る種は北緯四十

度以上と云はれりも山果林は烏麦裸麦を

— 一 谷類倉料欠乏は富農民多きもの故なり

地帯者も或は海軍や少く右に窮民救恤に

をもあつたりし事なるも亦地帯を以て希農を以て

之は一節民を以て救恤し上り人少く迂遠なる事

謂はれて井戸も乏しき故に同極なりとんむ方々

を振るとり多し右昔文藝は精巧に機械考案

之輩も亦並來米穀は昔明早井の機械上用

は多し故に少三人の幾十文の原井之井も半時

を貯るに少く出米も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

少くは酒にして井戸も少くは酒にして井戸も

一 米麦拂商之流有之。百姓之平生より餘分を圖米  
折商。も後身を揚之上り。其の利を分る。其の  
左の其の早氣なる。其の揚上り。下後之景雲  
也。同様の振分。有る。其の利を分る。

一 只今も新地。亦舊之。其の利。未去年五月中。數  
万俵之麦。收知。亦瓜分。必諸民。其利を分る。其  
折。其の利。其の早氣。未去年五月中。其の利。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
米麦多。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
民。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其

一 其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
出。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
樹木。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
自。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其

日本。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其

一 百姓。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其

一 百姓。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其

一 其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其  
其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其の早氣。其

人多知之是也... 引美... 其及... 人... 何... 以... 下... 多... 似... 有... 餘... 不...

外國... 少... 實... 上... 多... 感... 上... 者... 不... 種... 亦... 其... 亦... 有...

一 春蔴大麥小麥種

一 烏麥裸麥種

一 秣草種

一 唐元口口口

一 大薩摩草

一 紅白小吐子

一 大唐茄子

葉物并樹皮

右... 百... 反... 及... 之... 收... 細

一 麥... 之... 係... 也

其... 少... 地... 者... 乃... 其... 亦... 不... 元... 代... 去... 柳... 之... 數... 亦... 頗... 多...

凡... 種... 各... 收... 納... 亦... 拂... 之... 時... 間

一 新... 種

春... 人... 友... 鳥... 之... 智... 也... 用... 之... 者... 日... 六... 及... 十... 五... 之... 尤... 多... 之...

一 種... 多... 種... 亦... 拂... 之...

或... 以... 四... 五... 三... 種... 亦... 拂... 之... 用... 之... 者... 亦... 有... 者... 亦... 有... 者... 亦... 有... 者... 亦... 有... 者...

一 麥... 草

四... 人... 者... 鳥... 之... 種... 亦... 拂... 之... 用... 之... 者... 亦... 有... 者... 亦... 有... 者... 亦... 有... 者...







一 二百五十拾ダラ  
 一 二百拾ダラ  
 一 七拾五ダラ  
 一 六拾ダラ 井ノホニ  
 一 五拾ダラ  
 一 三拾ダラ  
 一 四拾ダラ  
 一 百ダラ  
 一 五拾ダラ  
 一 三拾ダラ  
 一 四百ダラ

家畜

方馬之車多  
 牛車多輛  
 小馬牛多輛  
 三ツ  
 機掛り物等之車帶  
 牛軌四ツ 糸鎖多  
 犁引鎖八組  
 馬具四組  
 馬首輪四ツ  
 馬八匹

一 二百拾ダラ  
 一 五拾ダラ  
 一 七拾五ダラ  
 一 子五百ダラ  
 一 子拾ダラ  
 一 千ダラ  
 一 八百ダラ  
 一 五百ダラ

牛四五  
 種麥等之牛馬之飼料  
 種之飼料多  
 収家畑之其の建物  
 植根  
 百姓雇人五十一人 一ノ年  
 代 務新地修雇八人馬

ノ五千八百ダラ  
惣ノ高老翁七百七拾ダラ  
外二千五百ダラ

用之農具

一 麦類を以て五千俵  
右三千及以上之地所九收

納高  
千五百五俵ノニ候  
三子及分

一 農家ノ其地所ノ持積蓄ノ年俵ノ其目録  
持積ノ積蓄ノ年俵ノ其目録ノ其目録  
凡之目録ノ其目録ノ其目録ノ其目録  
一 三子及分ノ其目録ノ其目録ノ其目録

一 猪家略  
一 龍印

千羽  
五千

一 猪家

千斤

即今年目録ノ其目録ノ其目録ノ其目録  
料ノ其目録ノ其目録ノ其目録ノ其目録  
馬ノ其目録ノ其目録ノ其目録ノ其目録

一 三拾ダラ  
一 五拾ダラ  
一 五拾ダラ  
一 五拾ダラ  
一 五拾ダラ  
一 五拾ダラ

武百反程耕化  
小百姓ノ其目録ノ其目録  
小俵  
大俵  
馬地場  
馬地場  
大録  
子車

- 一 式 拾 拾 拾
- 一 貳 拾 拾 拾
- 一 参 拾 拾 拾
- 一 肆 拾 拾 拾
- 一 伍 拾 拾 拾
- 一 陸 拾 拾 拾
- 一 七 拾 拾 拾
- 一 百 拾 拾 拾
- 一 貳 百 拾 拾 拾
- 一 参 百 拾 拾 拾
- 一 肆 百 拾 拾 拾
- 一 伍 拾 拾 拾
- 一 陸 拾 拾 拾
- 一 七 拾 拾 拾
- 一 百 拾 拾 拾
- 一 貳 百 拾 拾 拾
- 一 参 百 拾 拾 拾
- 一 肆 百 拾 拾 拾
- 一 伍 拾 拾 拾

馬具之類  
 牛馬之鞍者不元  
 御鉢  
 老馬力機械 麦こき  
 老馬機械  
 牛車  
 小馬車  
 馬印正 牛多士  
 家細石多注入  
 恒根  
 恒根代  
 日雇代  
 用意之農具

新地開墾に用之農具

- 一 五 拾 拾 拾
  - 一 三 百 拾 拾
  - 一 五 拾 拾 拾
- 右者之機械を新地開墾に用之農具  
 馬具之類  
 牛馬之鞍者不元  
 御鉢  
 老馬力機械 麦こき  
 老馬機械  
 牛車  
 小馬車  
 馬印正 牛多士  
 家細石多注入  
 恒根  
 恒根代  
 日雇代  
 用意之農具



一羊之松浪良之穀其有之松少者之大松を人三白五  
 百とと收候事出候事  
 一羊之松浪良之穀其有之松多者之大松を人三白五  
 百とと收候事出候事  
 一羊之松浪良之穀其有之松多者之大松を人三白五  
 百とと收候事出候事

一羊之松浪良之穀其有之松多者之大松を人三白五  
 百とと收候事出候事  
 一羊之松浪良之穀其有之松多者之大松を人三白五  
 百とと收候事出候事

一羊之松浪良之穀其有之松多者之大松を人三白五  
 百とと收候事出候事  
 一羊之松浪良之穀其有之松多者之大松を人三白五  
 百とと收候事出候事

地を是東濱地とて耕し引合ふ事ありし事あり

一老人 下新地 其地人 有物 松 竹 等  
 平均 老人 有 大 麦 小 麦 亦 係 引 候 事  
 一 子 人 一 百  
 一 羊 人 一 百  
 地 所 之 方 之 様 子 等  
 一 七 万 七 千 七 百 六 十 俵  
 此 反 敷 其 等 五 千 五 百 五 拾  
 五 反 五 俵 之 物 細 大 様 子

地を是東濱地とて耕し引合ふ事ありし事あり

一七万七千七百六十俵



驢馬

車馬

大牛

客羊

羊

カニ

大小牧羊犬

獾犬

善犬

右ホキニ向ハシテ... 其利ヲ用テ... 上ノ者トシテ... 了ルルコト...

此ノ所ニ於テ... 二ノ所ニ於テ... 昔ニ於テ... 年々... 七月... 七月月中旬...

表封... 七月月中旬... 七月月中旬...

日本農業の発展と農産物の輸出

一 稲作の発展 東部の田圃 稲作が有ることは

農産物の輸出 稲作が有ることは

一 稲作の発展 東部の田圃 稲作が有ることは

一 稲作の発展 東部の田圃 稲作が有ることは

一 稲作の発展 東部の田圃 稲作が有ることは

一 稲作の発展 東部の田圃 稲作が有ることは

一 稲作の発展 東部の田圃 稲作が有ることは

一 稲作の発展 東部の田圃 稲作が有ることは







114  
A3775